

例題でわかる データ処理

Webアプリケーションに欠かせない処理法を徹底伝授

第3回

RDBデータとXMLデータの削除

PROJECT KySS ● <http://www.PROJECTKySS.NET/>

Technology Tools

- Visual Basic .NET
- Visual C# .NET
- SQL Server 2000
- Oracle 9i
- Access 2002
- ASP.NET
- Internet Information Services
- Other:
 - XML
 - Access 2003

Level



Samples

・この記事で取り上げたソースコードおよびサンプルプログラムは、付録CD-ROMの¥DOTNET¥WEB¥dotNetMagazineディレクトリに収録しています。

¥DATA
サンプルで利用しているデータ

¥SQLDELETE
SQL Serverデータを削除するサンプル

いらぬなら 削除しなげや

前回は、SQL ServerデータとXMLデータの更新について紹介しました。しかし、アプリケーション開発では、データの一部を変更するだけでなく、データそのものを削除する処理も必要です。今回は、「SQL Serverデータベースの任意のデータを削除すると、XMLのデータからも同じデータが削除される」という処理を練習しましょう。

例題 その1 SQL Serverデータを 削除可能な形で表示する

まずは、SQL Serverデータベースの削除からです。今回も、これまで使ってきたものと同じ商品デー

タ(図1)を使いますが、プログラムを試すたびにデータが削除されてしまうので、練習用に、別のプロジェクトファイルを作成しておきましょう。

Access 2003で「Microsoft SQL Serverデータベースウィザード」を使い、MDBデータ(productData.mdb)から「sqlDelete.adp」を作成して、「sqlDeleteSQL」というデータベース名で登録しておいてください^[注1]。

前回同様、このデータをData Gridコントロールにバインドして表形式で表示します。表の中にはデータを削除するためのボタンを付けておきます。

データを削除するには、図2のように、2つの方法があります。

「方法1」では、まずSQL Server

注1) Access 2003のMDBデータをSQL Serverにストアする手順については、第1回(2004年12月号)を参照してください。付録CD-ROMのサンプルのdataフォルダには、MDBファイル(productData.mdb)を再収録しています。今回初めて本連載を読まれる方は、このファイルをもとに、「sqlDeleteSQL」というデータベース名のSQL Serverデータベースを作成してください。

データを表示し、これを元にXMLデータを生成して表示します。そしてデータを削除したSQL Serverデータをもとに、再びXMLを生成して表示しています。

「方法2」は、前回同様、あらかじめSQL Serverデータと同じXMLデータを読み込んでいます。SQL Serverデータが削除されたとき、SQL Serverデータの行のインデックスに該当するXMLデータを指定して、その要素を削除するという方法です。

今回は、「方法1」について練習します。SQL Serverデータからの削除とXMLデータからの削除は、同一フォーム上で実現しますが、各々の処理を分け、段階を追って見ていきましょう。

●DataGridへの【削除】ボタンの追加

さっそくVisual Studio.NET 2003（以下VS.NET）を起動し、ASP.NET Webアプリケーションを作成してください（この例ではプロジェクト名はsqlDelete、プログラムはWebForm1.aspx.vb）。

そしてSQL Serverデータを表示させるDataGridコントロールと、XMLデータを表示させるTextBoxコントロールを、ツールボックスから、フォーム上にドラッグ&ドロップします（図3）。

DataGridのヘッダは、プロパティビルダで「列」メニューを選択し、「列一覧」の「使用可能な列」から“連結列”を選択して設定しておきます。「BoundColumnプロパティ」の「ヘッダーテキスト」と「データフィールド」に、図1のデータベースにある各項目名を設定しておきましょう。

さらに【削除】ボタンを追加するため、ButtonColumn列を指定してCommandNameプロパティに削除を表わすDeleteコマンドを指定します。図4のように、プロパティビルダから設定してください。設定を完了して[OK] ボタンをクリックすると、図5のように【削除】ボタンが追加されているはずです。

●DataGridのデザインの変更

DataGridの各列の幅は、デザインコード（sqlDeleteプロジェクトのWebForm1.aspx）で設定します。Item

図1：使用するSQL Serverデータベース

品番	品名	単価	仕入先
DPC-MM111	ポータブルCDプ	9980	A社
SAD-2222	ステレオCDシス	8800	B社
NV-3333	ハイファイビデ	9800	C社
EC4444	ハイパワークリー	15800	D社
BW-5555	食器洗い乾機	39800	E社

図2：データを削除する方法は2種類ある

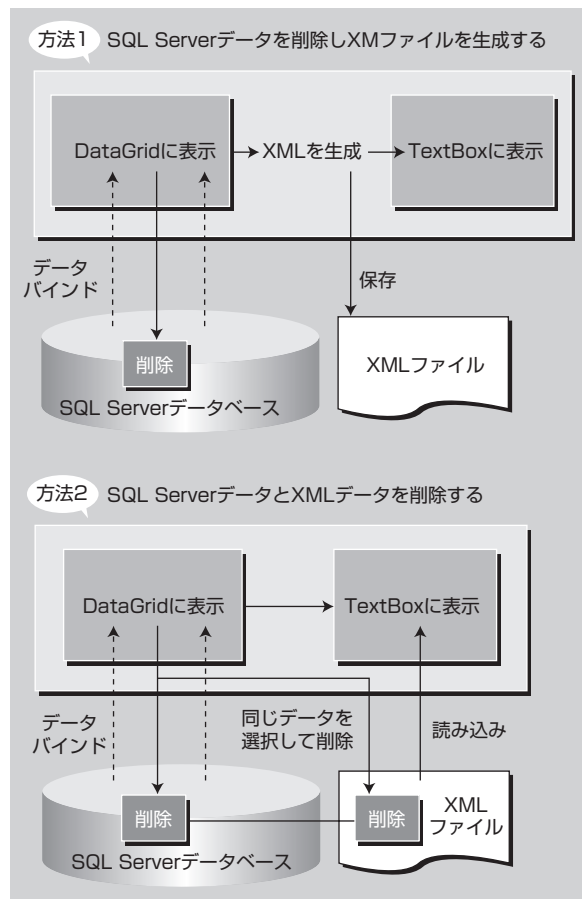


図3：DataGridとTextBoxをレイアウトする

